



2024年10月21日

ロータリークラブ、ロータリー衛星クラブ 各位

国際ロータリー第2520地区

ガバナー 佐藤 剛

令和6年9月能登半島豪雨災害の支援についてお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は地区の運営にご協力いただきありがとうございます。

能登半島では、1月1日の震災からようやく復興の気配が見え始め、やっと仮設住宅に入居できホッとしていましたのに、9月の未曾有の豪雨により仮設住宅が床上浸水するなど甚大な被害を受けました。

「第2610地区は東日本大震災の際に2,000万円もの義援金を贈ってくれました。今こそ恩返し、恩送りをしましょう。」と私は公式訪問などで皆様をお願いしておりましたが、改めて資料を確認したところ、**第2610地区の当地区に対する義援金は平成23年7月から平成24年6月の期間だけでも4,300万円を超えていました。**13年と半年以上前、私達は非常につらい経験をしました。その際助けて下さったロータリーの仲間が今苦境に喘いでいるのです。度重なる災害に能登の方々は希望を失いかけています。

第2520地区のすべてのクラブで支援の浄財を集め第2610地区へ贈りましょう。既に1月の震災後に、第2520地区のほとんどのクラブから義援金を拠出して頂いておりますが、再び第2610地区の支援の為、皆様のご協力を何卒お願い申し上げます。

9月26日に行われた、大船渡・大船渡西・陸前高田RC合同公式訪問の例会は、能登半島豪雨災害直後のことでしたので、大船渡RCの呼びかけにより会場に募金箱が設置され、3クラブ合同で社会福祉協議会を通じて義援金を能登に贈っています。(別紙 記事参照)

あの時のご恩をお返しする時期です。皆様のご理解、ご協力を何卒お願い申し上げます。

敬具

第2610地区から支援お願いの文書

地区ガバナーの皆様には、令和6年能登半島地震の災害に対しまして、温かいお見舞いやご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ご承知の通り先般、石川県能登地方において未曾有の豪雨災害が発生し大きな被害が出ております。元日の震災から、ようやく復興の道を歩み始めた矢先に再び災禍に襲われ、奥能登地方の会員の多くが困難な状況に陥っております。

この度も早速、各地区からお見舞いのお言葉やご支援に関する声が寄せられており心より感謝申し上げます。

当地区では、「令和6年能登半島地震災害支援本部」を設置しておりましたが、引き続き「令和6年能登半島地震・豪雨災害支援本部」と改称して被災地支援にあたっております。発災から数日が経っていることから、緊急の救援物資は足りているとの情報がありますが、これから復旧・復興に多くの費用が掛かると思います。

つきましては、被災会員及び被災地支援を目的とした支援金の受け付けを開始いたします。大変お手数をお掛けいたしますが、各地区内でご周知いただき、地区ごとに支援金をお取り纏めいただき、ご送金いただきますよう衷心よりお願い申し上げます。

支援金の使途 国際ロータリー第2610地区令和6年能登半島地震・豪雨災害支援本部において、必要とする支援について情報収集し、皆様からの浄財を有効に活用させていただきます。使途内訳は支援金使用終了後、速やかにご報告いたします。

Rotary
District 2520



国際ロータリー第2520地区
2024-2025年度ガバナー事務所
〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通1-44 ホテルメトロポリタン盛岡本館4F
TEL : 019-654-0550 FAX : 019-654-0551 E-mail : ri2520@r4.dion.ne.jp
2024-2025年度ガバナー 佐藤 剛

12月13日までに下記口座へ送金願います。

また送金後、下記にご記入後、メールまたはFAXにてガバナー事務所にお知らせください。

クラブ名 _____

支援金額 _____ 円 (ご送金日 月 日)

送金先：岩手銀行 盛岡駅前支店

(普通) 2114219

口座名 2520 災害義援金 代表幹事 小野寺弘行

(2520 サイガイギエンキン)

問合わせ先：国際ロータリー第2520地区 ガバナー事務所

電話 019-654-0550 FAX 019-654-0551 ri2520@r4.dion.ne.jp